

# 平成29年(2017年)5月の結果 (二人以上の世帯)

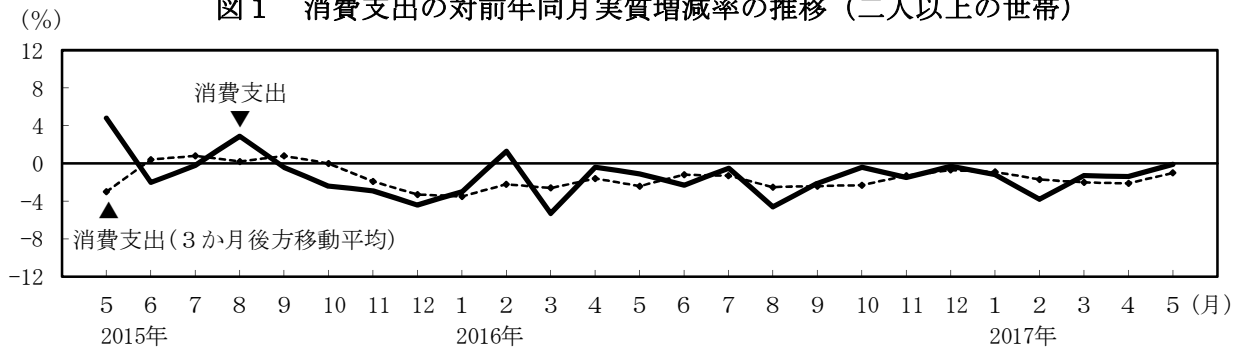
## 消費支出

・消費支出は、	1世帯当たり 283,056 円	
前年同月比	実質 0.1%の減少	名目 0.4%の増加
前月比(季節調整値)	実質 0.7%の増加	
・消費支出(除く住居等)は、	1世帯当たり 245,534 円	
前年同月比	実質 0.8%の減少	名目 0.3%の減少
前月比(季節調整値)	実質 1.1%の減少	

「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

## 1 消費支出の推移

図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)

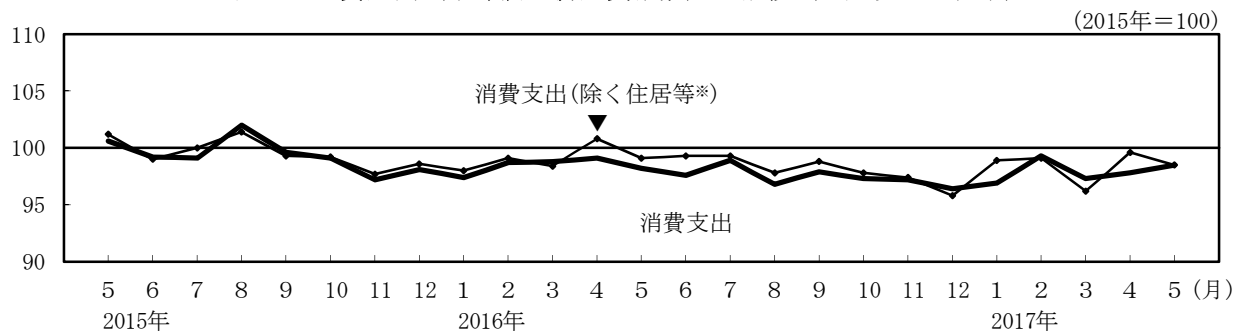


	2016年								2017年				
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
消費支出	-1.1	-2.3	-0.5	-4.6	-2.1	-0.4	-1.5	-0.3	-1.2	-3.8	-1.3	-1.4	-0.1
消費支出(除く住居等)	-0.9	-0.4	-0.8	-3.1	-0.6	-0.1	-1.9	-1.5	0.3	-3.7	-1.9	-1.3	-0.8
(参考)3か月後方移動平均													
消費支出	-2.4	-1.2	-1.3	-2.5	-2.4	-2.3	-1.3	-0.7	-0.9	-1.7	-2.0	-2.1	-1.0
消費支出(除く住居等)	-1.7	-0.3	-0.8	-1.5	-1.5	-1.3	-0.9	-1.2	-1.0	-1.7	-1.7	-2.2	-1.4

注 3か月後方移動平均は、さう勢的な動向を見るため、当月を含む直近3か月間の金額を平均した値である。

ここでは対前年同月実質増減率を表章している。

図2 消費支出(季節調整済実質指数)の推移(二人以上の世帯)



	2016年								2017年				
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
消費支出	98.2	97.6	98.9	96.8	97.9	97.3	97.2	96.4	96.9	99.3	97.3	97.8	98.5
対前月変化率(%)	-0.9	-0.6	1.3	-2.1	1.1	-0.6	-0.1	-0.8	0.5	2.5	-2.0	0.5	0.7
消費支出(除く住居等)	99.1	99.3	99.3	97.8	98.8	97.8	97.4	95.8	98.9	99.1	96.2	99.6	98.5
対前月変化率(%)	-1.7	0.2	0.0	-1.5	1.0	-1.0	-0.4	-1.6	3.2	0.2	-2.9	3.5	-1.1

注1 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

2 季節調整値は、毎年1月結果公表時に、過去に遡って改定している。

## 2 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（2017年5月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率 へ の 寄 与 度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	283,056	0.4	-0.1	-		15か月連続の実質減少
食 料	73,984	-1.4	-2.2	-0.59	<減 少> 魚介類, 外食など	10か月連続の実質減少
住 居	15,749	-8.7	-8.8	-0.54	<減 少> 設備修繕・維持, 家賃地代	2 か月ぶりの実質減少
光 熱 ・ 水 道	20,533	0.0	-2.2	-0.15	<減 少> ガス代, 上下水道料など	2 か月ぶりの実質減少
家具・家事用品	10,715	2.4	3.5	0.13	<増 加> 家庭用耐久財	2 か月連続の実質増加
被 服 及 び 履 物	11,451	-13.0	-13.1	-0.61	<減 少> 洋服, シャツ・セーター類など	3 か月ぶりの実質減少
保 健 医 療	12,093	2.2	1.9	0.08	<増 加> 保健医療用品・器具, 保健医療サービス	9 か月ぶりの実質増加
交 通 ・ 通 信	42,289	7.1	6.8	0.95	<増 加> 自動車等関係費, 通信など	2 か月ぶりの実質増加
教 育	9,557	-2.4	-3.0	-0.10	<減 少> 授業料等	3 か月連続の実質減少
教 養 娛 楽	28,360	-4.1	-4.7	-0.49	<減 少> 教養娯楽サービス, 教養娯楽用品など	3 か月ぶりの実質減少
その他の消費支出	58,324	6.7	(6.2)	(1.20)	<増 加> 交際費, 諸雑費など	2 か月連続の実質増加
消 費 支 出 ( 除 く 住 居 等 )	245,534	-0.3	-0.8	-		4 か月連続の実質減少

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の（ ）内は、消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いて実質化した。

### 消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

#### 中 分 類

#### 品 目

#### < 減少項目 >

#### 実質寄与度

設備修繕・維持	[-0.37]	.....	設備器具, 給排水関係工事費
教養娯楽サービス	[-0.36]	.....	ゴルフプレー料金, 音楽月謝
洋服	[-0.26]	.....	婦人服, 男子用上着
魚介類	[-0.20]	.....	さけ, いか
外食	[-0.13]	.....	すし(外食), 中華そば
シャツ・セーター類	[-0.13]	.....	他の男子用シャツ*, ブラウス

#### < 増加項目 >

交際費	[0.94]	.....	贈与金
自動車等関係費	[0.83]	.....	自動車購入, 自動車整備費
家庭用耐久財	[0.23]	.....	電気洗濯機, エアコンディショナ
諸雑費	[0.22]	.....	婚礼関係費, 葬儀関係費

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

\* 「他の男子用シャツ」とは、「ワイシャツ」以外の男子用シャツ類をいう。

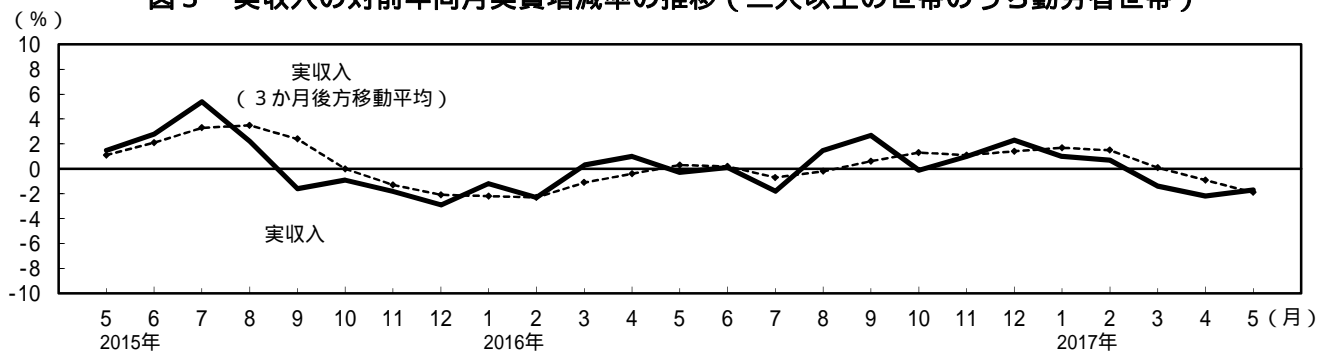
## 実 収 入

勤労者世帯の実収入は、1世帯当たり 421,497 円  
前年同月比 実質 1.7%の減少 名目 1.2%の減少

### 3 勤労者世帯の収支

#### (1) 勤労者世帯の実収入の推移

図3 実収入の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	2016年								2017年				
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
実 収 入	-0.3	0.1	-1.8	1.5	2.7	-0.1	1.0	2.3	1.0	0.7	-1.4	-2.2	-1.7
(参考) 3か月 後方移動平均	0.1	-0.2	-1.1	-0.6	0.1	1.0	1.2	1.8	2.2	2.0	0.5	-0.5	-1.4
名 目	0.3	0.2	-0.7	-0.2	0.6	1.3	1.1	1.4	1.7	1.5	0.1	-0.9	-1.9
実 質													

#### (2) 勤労者世帯の収支の内訳

表2 収支の内訳(2017年5月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	421,497	-1.2	-1.7	-	3か月連続の実質減少
世 帯 主 収 入	345,355	-0.8	-1.3	-1.07	2か月連続の実質減少
定 期 収 入	340,136	-1.1	-1.6	-1.27	2か月連続の実質減少
配 偶 者 の 収 入	53,760	-8.6	-9.1	-1.25	5か月連続の実質減少
他 の 世 帯 員 収 入	8,207	1.2	0.7	0.01	3か月ぶりの実質増加
非 消 費 支 出	113,378	0.0	-	-	
可 処 分 所 得	308,120	-1.7	-2.2	-	3か月連続の実質減少
消 費 支 出	315,194	2.8	2.3	-	2か月ぶりの実質増加
平均消費性向(%)	102.3	(前年同月) (ポイント差) 97.9	4.4		季節調整値でみると78.8%で、前月に比べ5.7ポイントの上昇となった。

注1 「非消費支出」とは、税金や社会保険料など、世帯の自由にならない支出である。

「可処分所得」とは、実収入から非消費支出を差し引いた額で、いわゆる手取り収入のことである。

「平均消費性向」とは、可処分所得に対する消費支出の割合である。

2 実収入には、勤め先収入(世帯主収入、配偶者の収入及び他の世帯員収入)のほか、事業・内職収入、社会保障給付、財産収入などが含まれる。